

サガリバナ満開 宮古島で観察会 2012年6月23日

美しいサガリバナを楽しむ参加者ら＝16日午後、宮古島市平良の添道地区遊水池【宮古島】宮古環境クラブ(下地邦輝会長)のサガリバナ観察会が16日、宮古島市平良の添道地区遊水池で開催された。市民ら約30人が参加し、ライトアップされたサガリバナを楽しんだ。

遊水池の歩道両側には、サガリバナ約170本が植えられている。サガリバナの花は一夜限りのため、参加者は珍しい花を写真に収めたり香りを楽しんだりした。

中元慈夢君(10)＝下地小5年＝は「何度も見たことがあるけれど、やっぱりきれい。咲いている時間は短いけど好き」と話した。同クラブは、見頃と予想される22日から24日の3日間、ライトアップを計画している。

